

## 第25回全日本高等学校女子サッカー選手権北信越大会 大会要項

- 1 趣 旨 北信越地域における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与する事を目的とし、高等学校のチーム全てが参加できる大会として実施する。
- 2 名 称 第25回全日本高等学校女子サッカー選手権北信越大会
- 3 主 催 (一社)北信越サッカー協会
- 4 共 催 北信越高等学校体育連盟
- 5 主 管 (一社)福井県サッカー協会、福井県高体連サッカー専門部
- 6 期 日 2016年10月8日(土)～10月10日(月)
- 7 会 場 テクノポート福井スタジアム(福井県坂井市三国町黒目 22-51-3)  
管理事務所(0776-81-6145)
- 8 参加資格
  - (1)(公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟チームであり、かつ都道府県高等学校体育連盟に加盟した高等学校の単独チームであること。尚、本大会におけるチーム名は学校名とする。※チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混合は認めない。
  - (2)上記(1)のチームに大会参加申込締切日までに登録(追加登録も含む)された高等学校の生徒の女子選手であること。
  - (3)外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
  - (4)移籍選手:予選から本大会に至るまでに、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
  - (5)統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる混成は認める。
    - ア) 転校後6か月未満の者の参加を認めない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、当該都県体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
    - イ) 転校を伴わなくても、高体連加盟以外のチームから高体連加盟チームへ移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規程イの適用は当該年度内に限るものとする。
- 9 参加チーム及びその数  
参加チームは全6校とし、その内訳は各県1校、及び開催県枠1校とする。但し、その条件により6校に満たない場合は、昨年度同大会成績上位県から順に1校ずつ追加する。(各県1校ずつ)

## 10 競技方法

- (1) 試合は 80 分とし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。
- (2) 勝ち抜き方式により、勝敗が決しない時は、ペナルティキック方式で勝者を決定する。  
但し、決勝戦においては 20 分間の (10 分×2) の延長戦を行い、なお決しない場合は、ペナルティキック方式により勝者を決定する。
- (3) 延長戦に入る前のインターバル：5 分
- (4) P K 方式に入る前のインターバル：1 分

## 11 競技規定

2016 年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) 大会参加申込した最大30名の選手のうち、各試合の登録選手は最大18名とする。
- (2) 交代できる人数は、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から5名までとする。
- (3) ベンチ入りできる人数は最大 13 名 (交代要員 7 名、役員 6 名) を上限とする。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会において決定する。
- (5) 本大会期間中に異なる試合で警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。
- (6) テクニカルエリア：設置する。  
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ 1 人の役員が伝えることができる。但し通訳を必要とする場合は 2 人までとする。
- (7) 第 4 の審判員：任命する。
- (8) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (9) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数：2 名以内
- (10) 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (11) 飲水タイム：主審の判断により実施する。
- (12) 試合球は検定球 5 号を使用する。

## 12 審判

(一社) 福井県サッカー協会審判委員会にて行う。

## 13 参加申込

- (1) 参加申込し得る人員は、各チーム役員 6 名・選手 30 名を最大とする。
- (2) 参加申込書は所定の用紙 (各県協会印を捺印もの) で、プライバシー同意書と同封の上、下記の申込宛に郵送すること、また同時に EXCEL データの参加申込書をデータ送り先にメール添付で送信する。

上記(2)の申込締め切り以降の申込内容の変更は認めない

## 14 大会参加料 17,000円 (申込み締切日までに振込み)

## 15 ユニフォーム

2016年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。
- (2) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (3) 選手番号は参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ユニフォームのシャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台地(白布地等)(縦30cm×横30cm位)に背番号を付け、判りやすくすること。
- (4) ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (5) ユニフォームへの広告表示については認めない。
- (6) ユニフォームに他のチーム(各国代表・プロクラブチーム等)のエンブレム等が付いているものは着用できない。

## 16 組み合わせ

組み合わせは北信越サッカー協会女子委員会高校女子会議で、協議の上決定する。

## 17 傷害保険

参加チームは必ず傷害保険に加入していること。尚、主管者は、試合会場での応急処置のみを行うものとする。

## 18 開会式

開会式は行わない。

## 19 閉会式及び表彰式

閉会式及び表彰式は決勝戦試合終了後に大会会場にて行う。ただし、3位の表彰式は3位決定戦後に行う。

## 20 災害時の対応について

試合前及び試合中に、災害(落雷及び地震等)の発生並びに発生の可能性がある場合は、即座に試合を中止する。その後、完全にその可能性がなくなるまでは、再開しない。尚、予定された日程が消化できない場合は、運営側と参加側で協議し、その後の対応を決定する。

## 21 その他

- (1) (公財)日本サッカー協会の発行する選手証(顔写真添付)を原則として持参しなければならない。但し、本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力された大会参加申込書(電子登録証の写し、いずれも写真貼り付けによる顔の認識ができるもの)により確認がとれれば出場を認める。

- (2) 本大会において規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は北信越サッカー協会の規律委員長とし、委員は各県女子委員長とする。
- (3) 各試合競技開始時間の 80 分前にマッチコーディネーションミーティングを開催する。マッチコーディネーションミーティングに於いてメンバー登録用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明等を行う。
- (4) 大会規定に違反し、その他不都合な行為（高校チームとしてふさわしくない行為等）のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については北信越女子委員会において協議の上決定する。
- (6) 参加申込書のポジションについては、必ず記入する事。
- (7) 記録をより正確にするため、パンツの左側に縦 10 c m位の番号（背番号と同じ）を付ける事が望ましい。
- (8) 選手証は試合開始 80 分前に大会本部が確認する（初回のみ）
- (9) 優勝・準優勝・3 位に表彰状を授与する。優勝校には優勝カップ（北信越サッカー協会）、準優勝校には、準優勝トロフィーを授与し、次回までこれを保持する。
- (10) 優勝校は、北信越第 1 代表として、準優勝校は、北信越第 2 代表として、3 位校は北信越第 3 代表として第 2 5 回全日本高等学校女子サッカー選手権大会への出場権を与える。
- (11) この大会の第 1 位から第 3 位までに来年度選手権大会のシード権を与える。

以上